

野口洋子 乾漆かんしつの世界

2019年 3月13日(水)～24日(日)

10:00～17:00 (月曜休館・最終日16:00まで)

羽村市生涯学習センターゆとろぎ 展示室〈入場無料〉

〈ギャラリートーク〉3月17日(日) 14:00～

問合せ:羽村市生涯学習センターゆとろぎ TEL042-570-0707

主催:羽村市教育委員会

企画運営:羽村市生涯学習センターゆとろぎ協働事業運営市民の会

※駐車場に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。



乾漆とは

漆芸の素地製作法のひとつです。

型に、麻布を何層も糊漆で貼り重ねて望みの厚さにし、十分乾かし固めた後型をはずして形（素地）を作る技法です。

野口洋子略歴

1952年 東京生まれ
1976年 東京藝術大学美術学部工芸科卒業
1978年 東京藝術大学大学院美術研究科漆芸修了
現在 日本工芸会正会員、日本文化財漆協会理事

〈主な展覧会〉

1981年 「緑の風と漆展」池袋西武(以後4回)
1987年 「善漆会」池袋西武アートフォーラム(以後1回)
1990年 「城門会」熊本鶴屋
1993年 日本橋三越本店にて個展(以後5回)
1994年 青梅ギャラリーにて個展
1997年 「野口裕史・野口洋子二人展」池袋西武アートフォーラム
2001年 青山グリーンギャラリーにて個展
丸の内パレスホテル 現代工芸遊にて個展(以後2回)
2002年 銀座ギャラリー田中にて個展(以後1回)
2005年 鎌倉ギャラリー壹零参堂にて個展
2006年 「第23回 日本伝統漆芸展」(以後7回)
「第46回 伝統工芸新作展(現 東日本伝統工芸展)」(以後11回)
「Japan & Korea 漆 arts exhibition」
東京藝術大学大学美術館／石川県輪島漆芸美術館
2007年 「椿の花の展覧会」資生堂アートハウス
銀座ギャラリーおかりやにて個展
2008年 「青梅アートジャム」青梅市立美術館／吉川英治記念館(以後3回)
2009年 「第56回 日本伝統工芸展」(以後7回)
「野口洋子・真由二人展」銀座ギャラリー田中
2010年 「菊と椿—八千代の祈り」石川県輪島漆芸美術館
板橋瑞玉ギャラリーにて個展(以後1回)
2012年 「漆芸・軌跡と未来展」東京藝術大学大学美術館
2013年 「身を飾るかたち展」日本橋三越本店
2014年 「日本ミャンマー漆交流展」ミャンマー漆芸技術大学
「乾漆箔絵・椿」「乾漆箔絵・蓮」港区西麻布公共施設にて作品設置
「関東のうつわ展」伊丹市立工芸センター
2016年 「Asian Lacquer Art Exhibition」チェンマイ大学アートセンター
2017年 「愛おしいものたち 野口裕史・洋子展」日本橋高島屋／高島屋大阪店
「暮らしの中の伝統工芸」MOA美術館
2018年 帝国ホテルプラザ 花あさぎにて個展
「漆の現在2018展」日本橋三越本店
「International Lacquer Art Exhibition in Cambodia」
Sofitel Angkor Phokeethra Hotel

〈受賞歴その他〉

1976年 「卒業制作展」サロン・ド・プランタン賞
2006年 「第23回 日本伝統漆芸展」東京都教育委員会賞
2012年 「第52回 東日本伝統工芸展」MOA美術館賞
2014年 「第61回 日本伝統工芸展」乾漆椿花組鉢 宮内庁買い上げ

〈表面作品〉乾漆組器「千重の椿」(2007年) 大径15.4×高2.7cm



乾漆ユリセルスの箱(1976年)
41×16.5×高23cm



乾漆椿の小鉢・盃・葉盆(1993年)
盆38.7×33.2×高1.5cm



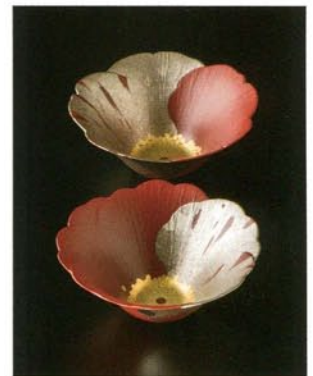
乾漆組皿「砂の紋」(2007年)
10×29×高2cm



乾漆深鉢「椿の森」(2009年)
径31.5×高20cm



乾漆白金彩組器「花蓮」(2016年)
大径11.3×高5.1cm
photo 坂上俊彦



乾漆紅白椿花小鉢(2018年)
大径13.5×高5cm
photo 岡崎良一



上から
乾漆盛器「蓮の心」(2012年)
27.5×30×高5cm
乾漆盛器「蓮の環」(2015年)
21.2×23.8×高5cm
乾漆組皿「蓮のころも」(2013年)
12.5×15.2×高3cm